

おんみょう じ 陰 陽 師

「陰 陽 師」は日本の奈良時代(710年頃)から、鎌倉時代

(1333年頃)まで実際にあった職業です。陰 陽 師は

「Exorciste」と訳されることがありますが、実際はもっと多くの
しごと
仕事をしていました。

・ 占 い：貴族の外出の日程や方角を決める

・ 厄除け・呪詛返し：病 気や呪いを祓う儀式

・ 暦 の作成：星や月を観察してカレンダーを作ったり、占 ったりする

・ 式神を操る：普通の人に見えない霊的存在を操る

・ 怨 霊 を鎮める：災害や疫病を引き起こす怨 霊 を鎮めるために呪 術 を使
う

「呪 術 廻 戦」を見たことがある人なら、共通点が少し見えてき
ませんか。伏黒 恵は式神を使って戦います。夏油 傑は「百 鬼 夜
こう おこな
行」を行いましたが、これを鎮めるのも陰 陽 師の仕事でした。ま
た、「か も け
加 茂 家」は、平安時代に存在した有名な陰 陽 師一族の

「か も け
賀 茂 家」がモデルです。

呪 術 廻 戦の話は一旦終わりにして、史実を見てみましょう。歴

し じょう いちばんゆうめい おんみょう じ あべのせいめい おんみょう じ かれ
史上、一番有名な陰陽師は「安倍晴明」という陰陽師です。彼
おお でんせつ のこ しきがみ たい あやつ おお おんりょう
は多くの伝説を残しています。式神を12体も操り、多くの怨霊
ようかい たい じ あべのせいめい じゅもん つよ せいめい
や妖怪を退治しました。また、安倍晴明の呪文はとても強く、晴明
けっかい れい はい い げんざいきょう と
の結界はどんな霊も入れないと言われていました。現在 京都に
せいめいじんじゃ じんじゃ あべのせいめい な あと
は、「晴明神社」という神社があり、安倍晴明が亡くなった後、
せいめい いえ ばしょ た やくよ りえき
晴明の家があった場所に建てられました。厄除けのご利益があるの
で、わる びょうき じこ お いの
で、悪いこと（病気、事故など）が起こらないように祈ると、
せいめい まも
晴明が守ってくれるかもしれません。

